1 職員の通勤距離の現状

県庁までのおよその通勤距離		3km	9km	20km	40km	40km
		以内	以内	以内	以内	以内~超
合計職員数(名)	2, 533	1, 066	1, 722	1, 889	1, 975	2, 533
(全職員に占める割合)	100%	42%	68%	75%	78%	100%
総務部	368	178	265	287	304	368
	100%	48%	72%	78%	83%	100%
危機管理部	87	49	72	76	77	87
	100%	56%	83%	87%	89%	100%
企画調整部	286	106	195	209	225	286
	100%	37%	68%	73%	79%	100%
生活環境部	158	66	104	116	118	158
	100%	42%	66%	73%	75%	100%
	304	119	203	230	240	304
保健福祉部	100%	39%	67%	76%	79%	100%
	206	74	136	153	158	206
	100%	36%	66%	74%	77%	100%
典状业产却	382	167	246	267	279	382
農林水産部	100%	44%	64%	70%	73%	100%
_ + + τη	299	116	189	211	219	299
土木部	100%	39%	63%	71%	73%	100%
山幼邑	58	26	43	44	47	58
出納局	100%	45%	74%	76%	81%	100%
企業局	18	7	13	14	14	18
近未 向	100%	39%	72%	78%	78%	100%
病院局	23	6	13	16	17	23
	100%	26%	57%	70%	74%	100%
議会事務局	36	21	30	31	32	36
	100%	58%	83%	86%	89%	100%
選挙管理委員会事務局	5	1	5	5	5	5
	100%	20%	100%	100%	100%	100%
監査委員事務局	26	13	20	22	23	26
	100%	50%	77%	85%	88%	100%
人事委員会事務局	15	5	9	10	10	15
	100%	33%	60%	67%	67%	100%
労働委員会事務局	12	7	9	10	12	12
	100%	58%	75%	83%	100%	100%
<u></u> 数	250	105	170	188	195	250
教育庁 	100%	42%	68%	75%	78%	100%

[※] 教育庁を除く職員数については、職員業務課調べ。庶務システムから一般職の本庁勤務者を抽出。

[※] 令和7年2月26日現在

[※] 教育庁の職員については、それ以外の部局合計での通勤距離の分布率を乗じて計算。

2 参集者数の推計

発災後の時間ごとの参集者の推計

光火伎の時间ことの参集有の推訂						
県庁までのおよその通勤距離	3km 以内	9km 以内	20km 以内	通勤距離20km以上		n以上
発災後の時間	1 時間 以内	3時間以内	12~24 時間 以内	3 日 以内	1 週間 以内	1ヶ月 以内
職員参集率(想定)	29%	48%	52%	55%	70%	98%
参集職員数(想定) (名)	746	1, 205	1, 322	1, 383	1, 773	2, 482
総務部	125	186	201	213	258	361
危機管理部	34	50	53	54	61	85
企画調整部	74	137	146	158	200	280
生活環境部	46	73	81	83	111	155
保健福祉部	83	142	161	168	213	298
商工労働部	52	95	107	111	144	202
農林水産部	117	172	187	195	267	374
土木部	81	132	148	153	209	293
出納局	18	30	31	33	41	57
企業局	5	9	10	10	13	18
病院局	4	9	11	12	16	23
議会事務局	15	21	22	22	25	35
選挙管理委員会事務局	1	4	4	4	4	5
監査委員事務局	9	14	15	16	18	25
人事委員会事務局	4	6	7	7	11	15
労働委員会事務局	5	6	7	8	8	12
教育庁	74	119	131	137	175	245

(参考)	災害対策本部事務局	最大 208名程度(3交替制)
(多石)	火舌刈束本印事伤问	取入 400石柱及(3叉首前)

[※] 対象となる職員のうち、職員自身の被災や家族の安否確認に時間を要することを考慮し、7割が参集 可能とする。

[※] 歩行速度は、障害物の迂回及び休憩を考慮し、3 km/hとした。また、1日の歩行限度を20km、40km以上は1週間程度通勤困難と想定。

[※] 職員自身の被災を想定するため、100%にはならない。